

会長：半田 稔 幹事：五十嵐 信

地区目標

「美しい心、ロータリアンの矜持
～修養、友情、情熱、奉仕、平和、感動～」

クラブテーマ

「あなたのロータリーをみつけよう」

◆点鐘：半田 稔 会長

◆ロータリーソング：それこそロータリー

◆司会：西谷 真一 S.A.A.

◆会場：大沼デパート



ロータリー： 変化をもたらす

第2782回例会

平成29年 8月21日(月)



Yamagata West Rotary

会長挨拶

半田 稔 会長



今日は交換留学生のネルソン君に例会に出席してもらいました。昨日夜山形空港に到着し、長時間のフライトでお疲れでしたが、今日は少し元気を回復したようです。

さて今日は、時効についての話の続きです。時効と言うと、テレビドラマで、時効直前に犯人がわかったけれども、逮捕できるだけの証拠がなくて刑事が歯ぎしりをして悔しがる、というシーンが思い浮かぶのではないのでしょうか？時効制度は、本来刑事民事の責任を負うべき人がそれを免れるということで、けしからんと思う人も少なくないと思います。しかし法律が時効を定めているのは、それなりの理由があります。

たとえば、ある日突然刑事があなたの家に来て、10年目の事件現場からあなたの指紋が見つかった、近くの防犯カメラにあなたによく似た人が写っている、その日どこにいたか説明してほしい、と言われたらどうしますか？特別な行事でもあったのならともかく、たとえば誰かに会っていたとしても、その人が覚えているとも限りません。昔のことを証明するのはたいへん困難だ、ということはおわかりですね。

テレビドラマでは、その人が間違いなく犯人なので、なんで時効なの、と思うわけですが、実社会ではそうとは限りません。本来責任のない人が、時間が経つとそのことを証明できなくなってしまう、そのために時効制度があるのです。

もう一つ例を挙げます。お金を借りて借用証を差し入れた。お金を返す時に、借用証を返してもらえばよかったのですが、貸主が「見当たらない」というので、お金を返して領収証をもらった。ところが貸主が亡くなって、その息子さんから、父の遺品の中に借用証があったのでお金を返してくれ、と言われた。もらったはずの領収証が見当たらず、お金は返したと言っても息子さんには信用してくれない。どうなるでしょうか？

裁判実務では、事実は証拠で認定し、証拠がなければその事実は存在しないとされるのが原則です。借用証でお金を貸したという事実は認定され、領収証がなくて返したという事実は認定されず、二重にお金を返さなければならないことになってしまいます。

領収証がなくても返したという事実を立証する、それが弁

護士の仕事になるのですが、領収証があれば一発で解決するわけです。このようなトラブルを心配していると、永久に領収証を保管しておかなければならなくなります。おわかりかと思いますが、時効期間が経過すれば、その心配もなくなり、安心して領収証も廃棄できるということになるわけです。

幹事報告

五十嵐 信 幹事

●皆さんのロッカーに年次計画と名簿が入っているので、お持ち帰りいただきたいと思います。

●ホームページもぜひ目を通していただきたい。いろいろな事業を掲載するスペースがあり、今年はそれを活用したいと思います。委員長に個別にご連絡をいたしますので、ご相談をお願いします。

●先週、オリエンテーションに新会員の伊藤歩さんと武田周治理事の2人が行ってまいりました。伊藤歩さんは9月第1例会から参加することになりましたので、ぜひ歓迎してください。

●交換留学生のネルソンくんが来ています。今日は最初ということでご紹介します。

交換留学生の紹介



カウンセラー

澤渡 章 地区・青少年交換小委員会委員

ブラジルのクリチバからきました、ネルソン・フェルナンデス・カルデロ・ジーザスくんです。「ネルソンくん」と呼びます。

彼は城北高校にお世話になって、1年間過ごす予定です。先ほど聞いたら、トマトが食べられない、ジュースを飲まない、水しか飲まないというポリシーで来ているので、食べ物の強要は控えたほうがいいと思っております。よろしくお祈りします。



各委員長方針説明



広報雑誌史料管理委員会

木村 孝 委員長

当委員会は、私と吉田福平さん、大場正仁さん、3名の少数精鋭です。皆様からのご支援をお願いします。

当委員会は、会長の方針に基づき、「ロータリーの友」や「ガバナー月信」両誌の見所を紹介し、当会員または2800地区に関わるいい記事を皆様にご紹介します。

そして「ロータリーの友」や「ガバナー月信」へ年2回投稿し、我々もそれに恥じないように頑張っていきます。

60年史を今日いただき、見ましたらたいへん素晴らしい出来ばえで、広報雑誌、史料を管理することは非常に重要だと感じました。60周年記念の時にご推薦をいただきました遠藤栄次郎さんに改めて感謝の意を申し上げ、委員長の挨拶に代えさせていただきます。



職業奉仕委員会

三沢 大介 委員長

副委員長に庄司時雄さん、委員に米本満さんと坂部登さんの4名で今年度を運営していきます。

この職業奉仕委員会というのはロータリアンにとって、根幹の部分といっても過言ではない大事な委員会です。

「職業奉仕はロータリーの金看板」とか「職業奉仕こそロータリー」とか、いろいろ言われておりますが、そういったコアな部分を担当でき、いいプレッシャーの中で今年1年間、頑張れると思っております。

その中で、1つ目は職業奉仕についての例会を運営していきます。2つ目は毎年行っている職場訪問例会を予定しています。3つ目は「4つのテスト」を月に1回、ソングリーダーをお願いします。この「4つのテスト」は、ロータリアンの職業奉仕の指針にしたいという声が上がって、その著作権はロータリーに寄贈されたと言われておりますので、月1回皆さんとロータリーソングとして歌っていきたくと思っています。

以上の3点を、今年度の方針として行っていきます。



職業交流委員会

高橋 勝治 委員長

副委員長に後藤光政さん、そして委員には千歳貞治郎さん、佐山雅映さんの4人です。

従来、球風会と西風会がありました。以前は名幹事役がおられましたが、その後、吉田さんと坂部さんと私の3人で7、8年幹事役をやりましたが、今度委員会ということになりまして、それを引き継いで6年目になります。

職業交流委員会は、会員が携わるさまざまな専門職務に対する知識と理解を深めるために、会員同士の交流を図るプロジェクトを企画しております。9月3日、球風会のゴルフコンペを行います。皆さんにご案内しておりますが、まだ返事を出されていない方は締め切りが間近になっておりますので、申し込みをお願いします。

また、毎年7ロータリー対抗コンペを行います。10月15日の日曜日、蔵王で行いますので、まもなく案内を差し上げます。去年は当クラブが優勝しております。今年もぜひ優勝を目指して、皆さん奮ってご参加をお願いします。

また、会員同士の交流を深める絶好の機会でありますゴルフコンペ、そして西風会、数多くの会員のご参加をお待ちしております。



社会奉仕委員会

武田 岳彦 委員長

本委員会は副委員長の早川徹さん、中山眞一さん、酒井政輔さん、武田良和さん、宇佐美俊治さん、石井雅浩さんの6名で構成されております。たいへん心強い先輩方と、また汗をかくのをいとわれない若手メンバーがそろいました。大変バランス良くそろった心強い、頼もしい委員会だと感じているところです。

委員会に与えられた役割は、ロータリーの根幹となる奉仕の精神に基づいた事業を行うことです。メイン事業として、今年で4回目になる復興支援芋煮会を開催いたします。期日は9月30日、土曜日になります。近日、ご案内文書を配布いたします。

事業の目的として、被災地からの参加者が明日からの生活に向けて希望と活力を得ることができるような事業を実施したいと考えております。また、会員そして家族も含めた多くの参加者が集い、被災地の皆さまとの交流を通して、今後の復興に向けた支援の在り方を考える機会にしたいと思っております。石巻市内の仮設住宅の皆さまを中心とした被災者を対象にして山形にお招きし、馬見ヶ崎川原で芋煮会を開催し、会員および関係者と交流をします。芋煮会が終わりましたら、山寺の観光果樹園でドウウ狩りをしていただくという予定になっております。

この事業はマスコミ等を通じて一般の方々にも伝達し、継続支援の必要性というものを認識してもらいたいと考えているところです。

参加メンバーは山形西ロータリークラブ会員、会員家族。また、国境なき奉仕団チーム山形団員、そして一般ボランティアとなっております。1人でも多くの皆さまにご参加いただきたいと思います。



ニコニコボックス委員会

小林 廣之 委員長

委員は武田博文副委員長、伊藤義彦会員、多田悦己会員、小松公博会員、大沼俊彦会員、横山正巳会員、橋本慶昭会員と多々おりますが、皆さんベテランの方々ばかりで、会長経験者もおりますが、初めてのニコニコボックス委員もおりますので、皆さんのご協力のもと、われわれを盛り上げて頂きたいと思っています。

ニコニコボックスとは何かというと、新しい会員の方はよくお分かりいただけなくて、ニコニコしていただけないこともあります。分らなければ周りの会員の方に、聞いていただければ、有意義なニコニコの寄付ができるのではないかと考えております。

ニコニコボックスは会員の皆さまからの自主的な寄付、善意の寄付です。ご本人はもちろん、ご家族、会社や地域社会において楽しかったこと、感動したこと、お祝い事、皆でその楽しさを分かち合いたいと思われた時にニコニコをお願いします。ニコニコはあくまで自主的な行動であります。うれしさ、楽しさのあまり忘れてしまうこともあると思います。その時はお声がけをいたしますので、「あ、そう言えばそうだった」と、ニコニコしていただければと思います。皆さまの自主的な行動を促していきたいと考えております。ニコニコボックスの席は入り口のところにあります。必ず委員が何人かおりますので、入場の際にはお忘れ無きようお願いいたします。

ニコニコボックスというのは一応予算もありまして、この予算をどうするかは会長や役員の方がいろいろ悩まれるのではないかとと思いますが、あくまでも自主的なご寄付ということを前提に考えたいと思っています。

ただ、会長のメッセージにもありますように、ニコニコボックスはクラブ奉仕活動の貴重な財源となるということを皆さまのお心に留めておいていただきたいと思います。



青少年委員会

佐藤 英一 委員長

当委員会は、副委員長に大城誠司会員、今回米山奨学生ネルソン君のホストファミリーをお引き受けいただきます平吹和之会員、あと長岡壽一会員、佐藤茂雄会員、佐藤信勝会員、佐藤淳会員と、全体7名で事業を回していきます。

まず、全体事業としまして、昨年度以来の継続事業で9月7日に開催されます、山形市の中高生英語弁論大会

への支援を行っていきます。平日ではありますが、一般の方も入れますので、ぜひ多くご参加いただければと思います。

また、今年度の新規事業として、今年はロータリーの小さな親善大使と言われますロータリーの青少年交換プログラムのスポンサー並びにホストロータリークラブになっております。小林由香さんが7月15日に日本を出発して、ブラジルのクリチバに約10カ月の予定で留学しております。

その交換留学生として、ネルソン君が同じくブラジルのクリチバから留学に来日しました。会長、幹事、私に、ホストファミリーを引き受けていただきます平吹会員ご夫妻、今年、寒河江ロータリークラブがホストをしている台湾からの留学生Yuさんも同じく城北高校に通われるということで、昨日、山形空港でお出迎えしました。

また、短期ではありますが、今週末は当委員会の副委員長の大城さんのお宅でもお預かりいただけるということで、なにぶん、1年に渡っての長丁場というところもありますので、クラブ全体でのご支援をお願いしまして、今年度の方針説明とさせていただきますと思います。



米山奨学会委員会

芦野 茂 委員長

副委員長には酒井啓孝さん、委員には遠藤栄次郎さん、豊田義一さんという身が引き締まる思いの委員会になっています。

米山委員会というのは何かなということで、先輩からいろいろ手ほどきをいただきまして、自分なりに勉強いたしました。

米山奨学会は半世紀以上の歴史を持つ、日本最大の民間国際奨学事業となります。その財源は、ロータリアンからの寄付が支えになっています。寄付の増進によって奨学生の数が増えます。それによって、奨学会事業の理解、促進というリサイクルが回っていきます。会員の皆さまにはその意義と社会貢献についての趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

最後にたいへん言いづらいのですが、皆さま、1万5000円という目標がありますので、少しでもかまいません、ご寄付いただければと思っております。また、同時に2800地区の米山の委員のほうにも出向しております。今年は、米山ということで、ニコニコにちなんで、低額からのご寄付をお願いできればと思います。2000円、3000円でもかまいません。皆さまのお気持ちを有効活用させていただければ、奨学生も喜ぶのではないかと自分なりに思っております。

今年1年間頑張って勉強しまして、皆さまのご期待通りのロータリアンになってみせます。



ロータリー財団委員会

長澤 裕二 委員長

副委員長に長谷川浩二さん、委員に小松久兵衛さんと、細谷伸夫さん、の4人でやらせていただきます。

今年の方針は、年間1万5000ドルを西ロータリーとして集めなければならない。皆さんには最低1人100ドル。これは全員です。あとは1000ドル出す人もいれば、500ドル出す人もいますので、平均して1万5000ドル。今年入ったばかりの人でもとにかく1人100ドルをお願いします。

私はロータリー入って20年を超え、名簿でも真ん中より上に上がりました。思い出すと、新入会員の時は教育係が付きまして。ロータリーアンとは何をすればいいのかあまり分からないのです。だから「この程度はやりなさい」ということを教えてくれます。

例会には必ず出なさい。出られなかったらメークしなさい。変更例会がある時は、ホテルのフロントに行き、この日はないとなれば、そう言って名前を書いてください。その代わり自分で行きなさいと。フロントに電話して「名前書いてといてくれ」、これはダメです、とそんなことも教えてくれたのは教育係でした。その時に、お金のことは自主的にやりなさいと言われてまして、その当時、米山功労者は30万。だから毎年3万円自主的に納めなさい。財団のほうは1000ドルでポール・ハリス・フェロー。それを毎年1000ドルは無理だから、とにかく100ドルずつ、10年かけて1000ドル達成しなさいと教えられました。

財団のほうは、いつの間にか10万でよくなり、1万円か1万5000円でよくなり、3万円とは言われなくなりました。でも、20年もすると功労者も2回くらいなれるし、ポール・ハリス・フェローのほうもマルチプルになれます。

しかし、最近は教育係がいない。最近ロータリーの財団委員長をなさった方が委員長になって初めて寄付したという方がいました。教育の伝統が失われていたんだと初めて思いました。さきほどニコニコ委員長がニコニコを知らない人がいると言っておりました。そう言えば、しない人は全くしないということがありました。その教育係が私に、2000円で5回、年間で1万円と、具体的な額を教えてくださいました。1回で1万円ではなく、2000円で

いいんだということ。5回もそんないいことばかりないので、その時は2回でもいいと教えてくれる教育係がいて、私もなんとか20年務めてきました。教育係がつかなかった方はたくさんいるでしょう。いつの間にか付かなくなりました。私より先輩方には付いていたと思います。付かなかった方には私が教えてあげます。財団は1人100ドルです。米山は1万5000円です。これは、自主的にお願いします。今年の方針です。

委員会報告

親睦・家族委員会

会員の方が5名、奥様が5名、8月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

ニコニコBOX

半田総会長／①ガバナー公式訪問を無事に終えることができました。②100%出席例会達成、出席委員会の皆様ありがとうございました。③交換留学生のネルソン君を迎えることができました。

ニコニコボックス委員会／本年度もニコニコボックスをお忘れなく、自主的なニコニコをお願いいたします。

富田浩志さん／8月18日、東京南青山に都内では4店舗目の「青山とみひろコンセプトショップ」をオープンいたしました。お世話になった皆様に心より感謝申し上げます。

浦山潔さん／8月17日早朝、仙台在住の長男夫婦に無事第一子長男が生まれました！初孫誕生と同時に初ジュー、初バーの誕生で～す!!

五十嵐信さん／ブラジルのクリチバから交換留学生としてネルソン君が昨日山形に入りました。30年ぶりの交換留学生を心から歓迎します。

青少年委員会／Bem-vindo a JAPAÔ！ネルソン君の来日を歓迎いたします。早く日本の生活に慣れて、日本をEnjoyして下さい。

平吹和之さん／私のところでネルソン君を半年迎えますが、会員の皆様からの協力をお願いします。

<本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (8/21)	101名	64名	修正出席 (7/31)	101名	88名	83名	94.32%
メークアップされた会員	(山形中央) 浦口 太門、武田 博文 (山形南) 酒井 啓孝、松原 洋、原田 久雄 (山形北) 長岡 壽一、海和 将浩、浦口 太門、武田 博文 (山形東) 武田 博文、安部 弘行、大西 章泰、風間 義朗、佐藤 啓 (地 区) 遠藤栄次郎、細谷 伸夫						